

新たな介護人材確保・定着事業の実施状況について

【目的】

出雲市における介護人材の確保及び定着推進を図ること。

【補助内容】

1. 訪問サービス事業所支援【事業費 39,000 千円】

○条件不利地域における訪問サービスへの助成

条件不利地域において、訪問サービスを実施した出雲市内及び出雲市外の事業者に対し、1 件の訪問につき 1,000 円を補助する。（事業所所在地から条件不利地域の居宅まで直線で 5km 以上の距離を要する場合に限る。）

＜事業所ごとの補助申請状況＞※9/9 時点

申請法人	事業所名	事業所圏域	令和 6 年 4 月～6 月		
			延べ訪問人数	延べ訪問回数	申請額（円）
A	訪問リハビリ	塩冶	14	52	52,000
B	訪問リハビリ	神門	27	131	131,000
C	訪問介護	大津	20	258	258,000
D	訪問介護	今市	16	109	109,000
E	訪問介護	朝山	12	142	142,000
F	訪問介護	湖陵	21	194	194,000
G	訪問介護	平田	76	832	832,000
H	訪問介護	荒木	2	6	6,000
合計			188	1,724	1,724,000

○訪問介護職員の新規雇用への助成（※9/9 時点で補助実績なし）

市内の訪問介護事業所において、新たに常勤の訪問介護員を雇用した場合、その事業者に対し、雇用者数 1 人につき 20 万円を補助する。

2. 日御碕地区における介護保険サービス事業所への支援（※令和 6 年 7 月 9 日～令和 6 年 8 月 31 日まで実施）

日御碕地区（県道大社日御碕線の崩落による孤立状態となった地区に限る。）に居住するサービス利用者に対して実施する介護保険サービスの回数に 2,000 円を乗じて得た額を補助する。

<事業所ごとの補助申請状況>※9/9 時点

申請法人	事業所名	事業所圏域	令和 6 年 7 月～8 月		
			延べ訪問人数	延べ訪問回数	申請額（円）
A	居宅介護支援	四絡	1	1	2,000
B	通所介護	杵築	3	15	30,000
C	短期入所	遙堪	1	1	2,000
D	居宅介護支援	杵築	3	3	6,000
E	居宅介護支援	長浜	1	3	6,000
F	通所介護	長浜	4	9	18,000
G	訪問介護	荒木	2	6	12,000
H	通所介護	荒木	5	22	44,000
I	居宅介護支援	神門	1	1	2,000
合計			21	61	122,000

3. 外国人介護人材受入支援【事業費 12,000 千円】

○留学生受入に係る経費への助成

介護福祉士養成施設における留学生受入に係る経費の2分の1以内の額を補助する。(助成金上限1人あたり100万円。1名につき1回に限る。)

○特定技能外国人受入に係る経費への助成

特定技能外国人受入に係る経費の2分の1以内を補助する。(助成金上限1人あたり20万円。1名につき1回限りとし、1事業者につき1年あたり3名を上限とする。)

<補助申請状況>※9/9時点

補助件数2件、補助金額1,600,000円

申請法人	留学生受入	特定技能外国人受入	備考
A	1名	—	国籍：ベトナム
B	—	3名	国籍：ミャンマー(4名を受入、うち補助対象者が3名)
補助金額	1,000,000円	600,000円	

4. 通所サービス事業所支援【事業費 6,000 千円】

通所系事業所において利用者の送迎が介護職員の負担となっているため、専門ドライバーが事業所の枠をこえて利用者を共同で送迎することにより、介護職員の負担を軽減し、通所系事業所への就職の躊躇の解消、離職の減少を図ることで人材確保を推進する。令和5年度に実施した共同送迎のメリットを図るための調査を基に、今年度は共同送迎の実証実験を行い、本稼働に向けた課題の抽出、検討を行っている。

令和6年8月1日から8月30日までの21日間、市内の5法人7施設が参加し、運行車両4～5台で朝夕の送迎を実施し、期間中延べ600人程度の送迎を行った。委託先のダイハツ工業から利用者登録や最適な運行ルートを模索できるシステムを提供いただき、参加事業所からは共同送迎により使用されなくなる車両をお借りし、効率的に送迎を行った。

現在送迎運行事業所、参加事業所及び実験に参加いただいた利用者へのアンケート調査を行い、メリットや課題の詳細把握に努めているが、実施事業所へ感想を聞いた限りでは「事業所職員の負担が減ったため、今後も実施してほしい」という旨の回答が多数を占めている。